

6年生が製作した相模の大凧を揚げます！

～ 地域の思いを受け継ぎ、伝統行事「大凧」揚げ ～

新磯小学校6学年では、総合的な学習の時間において、地域の特色である「相模の大凧」について、1年間を通して歴史を学んだほか、自分で作った小さな凧を揚げて、凧が揚がる仕組みを学ぶことができました。

コロナ禍で、昨年5月の相模の大凧まつりが中止となりましたが、この度、地域の「相模の大凧を伝えたい」という気持ちと、子どもの「卒業までに大凧を揚げたい」という気持ちが一つになり、四方が1間(180cm)の大凧を上げる企画が実現しました。

大凧の作成については、市内の「相模の大凧文化保存会」に協力いただきました。地域と学校の「大凧を揚げずには卒業させない(できない)」という思いを胸に、伝統行事「大凧」揚げを実施します！

◆大凧揚げ大会

1. 開催日時 令和4年3月10日(木)
13:00～15:30
2. 開催場所 新戸スポーツ広場
相模原市南区新戸496
3. 参加児童 新磯小学校6年生(156名)
4. 内 容 各クラスそれぞれ作成した1間凧をクラス毎に揚げます。
5. 取 材 取材については、下記連絡先に電話の上、取材場所の確認をお願いいたします。
6. そ の 他 雨天もしくは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により中止の場合があります。



大凧の骨組みを
作っています。

【連絡先】

相模原市立新磯小学校
校長 佐々木 隆
046-251-0214